


今回の瓦版は、会員以外の世帯にも
配布させていただいています！

* 瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。


* 本瓦版(pdfファイル)は、ホームページ「富田林寺内町の探訪」、「じないまち交流館」からダウンロードすることもできます。




JINAIMACHI KAWARABAN Vol. 70

瓦版 / 70号

題字 / 京谷 優音さん 7歳 (富山町)





平成三十年度総会

平成三十年五月二十日（日）午後二時から「きらめき創造館」二階において「富田林寺内町をまもり・そだてる会」の総会が開催されました。きらめき創造館での開催は今回が初めてです。



当日は、多田市長をはじめ、鈴木府議会議長、草尾市議会議長、さらに伝統的建造物群保存審議会委員の遠藤市議会議員、同京谷市議会議員、芝本教育長に来賓としてご出席いただきました。なお、当日の参加世帯数は、六十世帯（委任状一六四世帯）でした。



総会

総会は、橋川会長の挨拶に始まり、来賓の多田市長、草尾市議会議長、鈴木府議会議員にご祝辞をいただきました。そして吉村府議会議員からは、お祝いのメッセージをいただきました。続いて来賓の方々の紹介の後、本年度の議事に移り、平成二十九年度の事業報告や会計報告（じないまち交流館会計を含む）ならびに平成三十年度の事業計画や会計予算（じないまち交流館会計を含む）が審議され、全会一致で承認されました。



見学会

その後、きらめき創造館および隣接する市消防団第一分団車庫の見学会が開催され、本年度の総会は全て終了しました。

新理事・役員・部会委員の紹介（順不同）

今年は、理事の定例改選の年でした。下記の通り新しい理事が承認されました。

【新理事】（◎印は連絡委員、○印はサブ連絡委員です。）

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|------|
| ・ [西林町] | ◎中井隆洋 | 岡上理子 | 後藤千佳雄 | |
| ・ [東林町] | ◎木口俊彦 | 中尾友保 | 田中 實 | 井上正勝 |
| ・ [御坊町] | ◎橋本新三 | 森由紀子 | 兼田久美子 | |
| ・ [堺町] | ◎田守邦彦 | 浅野良文 | 和田孝雄 | 石田英一 |
| ・ [南会所町] | ◎澤武 修 | 中林成悟 | 田中新之助 | 赤瀬 悟 |
| ・ [北会所町] | ◎柳本恵三 | 芝本重子 | 芝本 薫 | |
| ・ [富山町] | ◎嶋田 實 | ○和田幸雄 | 京谷順子 | |
| ・ [一里山町] | ◎泉 時代 | 橋川光司 | 大塚健治 | 北 隆之 |
| ・ [新道町] | ◎宮崎康造 | | | 箱田勝彦 |

また当日は、新理事によって新役員の選出も下記のとおりされました。

【役員】

- | | | | |
|--------------|-------|--------------------------|------|
| ・ (会長) | 橋川光司 | | |
| ・ (副会長) | 嶋田 實 | 中林成悟 | 柳本恵三 |
| ・ (事務局長) | 中尾友保 | 《企画文化部会長》 | |
| ・ (事務局次長) | 宮崎康造 | | |
| ・ (会計) | 田中新之助 | (まもり・そだてる会／交流館) 《交流館副館長》 | |
| ・ (監事) | 芝本重子 | 箱田勝彦 | |
| ・ (企画文化副部会長) | 森由紀子 | | |
| ・ (事業親睦部会長) | 木口俊彦 | | |
| ・ (事業親睦副部会長) | 赤瀬 悟 | | |
| ・ (広報協働部会長) | 中井隆洋 | 《交流館館長》 | |
| ・ (広報協働副部会長) | 和田孝雄 | | |

また各部会委員は、下記のとおりになりました。

【部会】（◎印は部会長、○印は副部会長です。）

- | | | | | | |
|----------|-------|--------|-------|------|------|
| ・ 企画文化部会 | ◎中尾友保 | ○森由紀子 | 岡上理子 | 田守邦彦 | 芝本薫 |
| | 嶋田 實 | 橋川光司 | 箱田勝彦 | 宮崎康造 | |
| ・ 事業親睦部会 | ◎木口俊彦 | ○赤瀬 悟 | 後藤千佳雄 | 田中 實 | 橋本新三 |
| | 兼田久美子 | 浅野良文 | 中林成悟 | 澤武 修 | 芝本重子 |
| | 京谷順子 | 北 隆之 | | | |
| ・ 広報協働部会 | ◎中井隆洋 | ○田中新之助 | ○和田孝雄 | 柳本恵三 | 井上正勝 |
| | 石田英一 | 和田幸雄 | 大塚健治 | 泉 時代 | |
| ・ 管理運営部会 | ◎橋川光司 | ○柳本恵三 | 中井隆洋 | 中尾友保 | |
| | 中林成悟 | 田中新之助 | 嶋田 實 | 宮崎康造 | |



富田林じないまち ボランティアガイド 会員募集！！

大阪府内唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区、昔ながらのたたずまいが残る歴史的な町並みを、多くの皆様に知って頂きまた後世に伝えて行きませんか。

富田林寺内町に在住または勤務されている皆様方を対象に、ボランティアガイド会員を募集しております（ガイド資料は用意しております）。詳しくは、じないまち交流館（☎0721-26-0110）までお問合せ下さい。
富田林じないまちボランティアガイドの会

今年の「寺内町燈路」は、

8月25日（土）に開催します！

寺内町燈路も今年で15年目を迎えます。今年は8月25日（土）に開催します。希望者は、8月1日（水）より、じないまち交流館にて一基1200円で行灯をお付けします。詳しくは、じないまち交流館（TEL0721-26-0110）へお問い合わせください。

今年の「寺内町清掃」は、

9月2日（日）に開催します！

詳細は別途お知らせいたします。

今年の「寺内町月見コンサート」は、

9月23日（日・祝）に開催します！

詳細は別途お知らせいたします。

☆交流館だより☆ ◎ギャラリー展示予定

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 八月一日～八月五日 | 加藤りつ子 | ビオトープ作品展 |
| 八月七日～八月三十日 | 角柿輝美 | ちりめん細工 |
| 九月一日～十五日 | アートクラブサフラン | ボタニカルアート展 |
| 九月十六日～三十日 | 松田全弘 | 写真・絵画展示 |
| 十月二日～十四日 | 湯山クリスタ・マリア | 写真展示 |
| 十月十六日～三十日 | 南河内退職教職員会の会 | 書・絵画・写真等作品展 |
| 十一月一日～十五日 | やまさきたかし&るな | イラスト原画展 |
| 十一月十六日～三十日 | くすのき塾 | 水彩画作品展 |

富田林寺内町 来訪者 歓迎キャンペーン

こんにちは! 笑顔であいさつ 歓迎を

まもり・そだてる会
理事・会員見学会
〈奈良県高取町・壺阪寺〉

春の訪れを感じる平成三十年三月十八日(日)。朝からの晴天に恵まれ、まもり・そだてる会の理事・会員見学会の一行二十五人を乗せた貸切バスは、奈良県高取町を目指し富田林駅北側ロータリーを出発。山を越え、一時間足らずで最初の訪問地・壺阪寺に到着しました。壺阪寺(正式名称・壺阪山平等王院南法華寺)は高取山の中腹にあり、西国三十三ヶ所の第六番札所になります。

寺の起りは、大宝三年(七〇三)に元興寺の弁基上人がこの山で修業していたところ、愛用の水晶の壺を坂の上の庵に納め、感得した像を刻んで祀ったのが始まりとのこと(壺阪寺パンフレットより)。境内には仁王門、三重塔(国重文)、礼堂(国重文)、本堂などが建ち並び、なかなか見ごたえのある立派なお寺ですが、壺阪寺と言えは有名なのが人形浄瑠璃「壺阪靈験記」。盲目の夫・沢市の開眼を祈る妻「里」の献身的な純愛が、沢市の目を開かせるといいう物語で、この浄瑠璃の人氣が壺阪寺の名前を全国的に広めたと言われています。

大講堂ではちょうど、これから訪れる「高取町 町家の雛めぐり」と連携した「大雛曼茶羅(だいひなまんだら)」が祀られていました。仏様とお雛様が一緒に飾られています。仏様とのお雛様が一緒に飾られている大変珍しい展示で、次の訪問地への期待が膨らみます。

壺阪寺を後にしたバスは奈良県高取町に到着。高取町は奈良県の中部、飛鳥の南側に位置する歴史ある町で、古くから周辺の人口集中を支える地域として発展してきました。中世に日本三三大山城(岐阜県岩村城、岡山県備前中松山城)の1つに数えられた高取城が築かれ、江戸時代には二万五千石が与えられていましたが、今では城跡だけが残っています。



高取町では「高取土佐町並み 町家の雛めぐり」(主催:天の川実行委員会 共催:NPO法人 住民の力)が開催中で、日曜日ということもあり、多くの方が散策していました。高取の雛めぐりは、富田林じないまち雛めぐりと同じ2007年に始まり、今年で十二回目。毎年三月一日から三十一日の一か月間にわたり開催されています。

町の見学途中に、この雛めぐりを企画・実施されている町おこしグループ「天の川実行委員会」の野村幸治代表からお話を伺う機会がありました。実行委員会は2006年に町内に住む高齢者5人で結成され、「天の川」という名前は、少子高齢化が進む中で高齢者が自助、互助、共助して活躍するため、「江戸時代の町並みが残る街道を天の川に見立て、高齢者が輝く町に」との思いで名付けられました。

当初は知名度も活動資金もない中、知恵と経験を活かし、徐々に仲間も増え、雛めぐりに加えて秋の「町家の案山子(かかし)めぐり」の開催と、活動の幅も広がっているとのことでした。また、スタート時の当初の「苦労、現在の課題などをお話いただき、「じないまち雛めぐり」の現状と照らし合わせ、参加者同士、いろいろな気づきを得る機会になりました。

高取の道筋は一本道で高取山に向かって続き、道沿いに飾られた菜の花が春の訪れを感じさせてくれます。雛めぐりのメイン会場である雛の里親館では一千体を超える雛人形が一堂に展示されており、その迫力に圧倒されつつ、街角や店舗・住宅に控え目に飾られている寺内町の雛めぐりとの違いを楽しみました。



高取の道筋は一本道で高取山に向かって続き、道沿いに飾られた菜の花が春の訪れを感じさせてくれます。雛めぐりのメイン会場である雛の里親館では一千体を超える雛人形が一堂に展示されており、その迫力に圧倒されつつ、街角や店舗・住宅に控え目に飾られている寺内町の雛めぐりとの違いを楽しみました。

今回の見学会で感じたのは、高取町の高齢者の皆様のパワーと情熱でした。手作りの餅花を販売するおばあさん、道行く人に気さくに声をかけて甘酒を売る高齢者グループ、休憩所などを案内するおじさんたち。1か月にもわたる長期間ですが、日々当番を交代しながら楽しく活動していると話してくださいました。

富田林から意外に近い高取町。皆様も来年の雛めぐりにぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。最後に、今回の見学会を企画・引率していただいた関係者の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。来年も楽しみにしています。

富田林から意外に近い高取町。皆様も来年の雛めぐりにぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。最後に、今回の見学会を企画・引率していただいた関係者の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。来年も楽しみにしています。



まもり・そだてる会活動報告

月	日	会議名	内容
3	15	役員会	・各部会報告(瓦版69号確認、雛めぐり報告、他) ・18年度総会議案書案(会則改正、部会構成、会計関係) ・18年度交流館指定管理と19年度以降の指定管理の件
4	12	役員会	・18総会案(会則改正、理事/役員、部会構成、事業計画)
	26	理事会	・18年度総会実施案、総会議案書案の検討
5	10	役員会	・総会実施確認(参加者/来賓/役割分担/準備物/スケジュール他)
	20	総会 理事会	※総会議案書のとおり ・年会費徴収の件、連絡員届出の件
6	7	管理運営部会	・18年度交流館事業計画書(備品購入、施設改修)検討 ・17年度交流館利用実績報告/検討 ・19年度(指定管理1年延長時の)交流館収支計画案検討
	14	役員会	・管理運営部会報告 ・17年度交流館入館者数の件 ・各部会年間計画 ・女性交流部会設立の件
	17	企画文化部会	・伝建物保存修理事業/寺内町見学会(西林町・東林町)
	24	事業親睦部会	・会員見学会の日程を決定、行先の検討
7	28	企画文化部会	・寺内町見学会/連絡協議会報告・歴史と文化継承事業検討他
	3	広報協働部会	・19年カレンダー図柄決定 ・瓦版70号確認/71号原稿の件
	8	女性交流部会	・準備会を開催
7	8	女性交流部会	・準備会を開催
	12	役員会	・各部会報告、瓦版確認依頼、10/7理事研修会の件、他

富田林寺内町が
2017年度「関西まちづくり賞」を受賞!!

公益社団法人日本都市計画学会関西支部が審査選考する2017年度「関西まちづくり賞」を富田林寺内町が受賞し、2018年4月7日(土)に大阪市内で授賞式が開催されました。授賞式では、LLP まちかつの佐藤康平代表が表彰状を、富田林寺内町をまもり・そだてる会の橋川光司会長が盾を、夫々代表して受け取られました。詳細は、下記URLを参照ください。

http://www.5d.biglobe.ne.jp/~heritage/20180407kansai-machizukuri-award.html



第20回関西まちづくり賞 表彰式
富田林寺内町 出席者一同で記念撮影
(2018年4月7日、母倉修様撮影)

編集雑感

私自身、スポーツには縁がありませんが、見るのは大好きです。平昌で行なわれた冬季オリンピックでの日本選手活躍には本当に感動しました。メダルを取ったアスリート、残念ながらメダルに届かなかったアスリート。選手たちが4年にわたる過酷なトレーニングを積んで、本番に向けて調整し、戦っている姿に、私達は感動するのではないのでしょうか。

私の好きなスポーツの一つに高校野球があります。春の選抜もいいのですが、地方大会を一つひとつ勝ち進んで行われる夏の甲子園の方が面白いと思っています。信頼しあつたチームの力、選手個々の力、大量リードされても決して諦めない姿、一つのボールを追いかけて全力でプレーする姿が感動を与えてくれるのではないのでしょうか。

スポーツなどで頑張っている人をテレビで見ていると自分もなんだか勇気ももたらえる気がします。何事にも前向きに頑張らなければと思うこの頃です。

(東林町 井上 正勝)

広報協働部会

- 委員長 中井 隆洋
- 副委員長 田中 新之助
- 委員 和田 孝雄
- 委員 大塚 健治
- 委員 泉 時三
- 委員 柳 本幸
- 委員 和 田幸
- 委員 石 田英
- 委員 井 上正勝

(順不同)